

# 相続税の納税猶予に関する適格者証明書

捨印

## 証明願

令和\*\*年\*月\*日

被相続人の死亡時の職業を、「専業農業」、「兼業農業」、「無職」、又は「××農協勤務」等、具体的に記入してください。

和光 太郎 印

の規定の適用を受けるための

被相続人が亡くなられた日を記入してください。

和光市農業委員会会長 殿

事実に基づき、被相続人及び私

相続に関する事項

ホチキス止め

住所	和光市広沢*番*号		氏名	和光 農作	職業	専業農業
相続開始年月日	令和**年*月*日		農地等の生前一括贈与を受けていた場合には、その年月日		令和	年 月 日
被相続人の所有面積	耕作農地	2,000 m <sup>2</sup>	被相続人が農業経営主でない場合	農業経営者の氏名	同居 別居	
	採草放牧地	m <sup>2</sup>		農業経営者と被相続人との同居・別居の別		
被相続人が特定貸付け又は営農困難時貸付けを行っていた場合に記入してください。	合計	2,000 m <sup>2</sup>	特定貸付け	営農困難時貸付け		
	貸付年月日		貸付者の氏名			
その他の参考事項						

## 2 農地等の相続人に関する事項

### (1) 農地等の相続人

住所	和光市広沢*番*号		氏名	和光 太郎	職業	××農協勤務
生年月日	大正昭和令和	*年*月*日	被相続人との続柄	父	同居・別居	同居・別居
特例の適用を受けようとする農地等の明細	別表のとおり		左記の農地等による農業経営の開始年月日		令和	年 月 日

今後引き続き農業経営を行うことに関する事項 (特定貸付け又は営農困難時貸付けに関する事項)

今後引き続き農業経営を行います。

①相続税の申告期限までに相続により取得した農地の全てについて特定貸付けを行っている場合は「特定貸付け」と記入するとともに、貸付年月日、貸付先の農業経営者氏名を記入してください。(2以上の特定貸付けを行っている場合はそれぞれについて記入してください。)

②相続税の申告期限までに相続した農地の一部について特定貸付けを行っている場合は、特定貸付けを行っている農地についての①の内容と、相続人が自ら農業経営を開始する農地について引き続き農業経営を行うことに関する事項を併せて記入してください。

××市へ同時申請(1000m<sup>2</sup>)

他市町村の農業委員会にも証明願を提出する場合には、市町村名とその市町村に所在する特例の適用を受ける農地等の面積の合計を記入してください。

①相続人が農業経営を開始する場合には開始する年月日を記入してください。

②相続する全ての農地について特定貸付けを行っている場合には二重線で「令和 年 月 日」を消し、「その他参考事項」欄に「特定貸付け(全部)」と記入してください。

③相続する農地の一部について特定貸付けを行っていない農地について農業経営を開始する年月日を記載し、「その他参考事項」欄に「特定貸付け(一部)」と記入してください。

ホチキス止め

適格者であることを証明する。

令和 年 月 日

和農委証第 号

和光市農業委員会 会長

印

特例適用農地等の明細書

捨印

相続税の納税猶予の特例の適用を受ける者	住所	和光市広沢*番*号		※3年毎の継続届出書の整理欄			
	氏名	和光 太郎		1回目	2回目	3回目	4回目
相続開始年月日		令和**年**月**日		...	...	...	...
農地等の生前一括贈与を受けていた場合には、その年月日		令和	年	月	日	5回目	6回目
				...	...	7回目	8回目

ホチキス止め

特例適用農地等の明細

番号	田、畑、採草放牧地又は準農地の別	登記簿上の地目	所在場所	市街化区域内外の別	特定貸付農地等	営農困難時貸付農地等	面積(m <sup>2</sup> )	※譲渡等、耕作の放棄又は買取りの申出等についての整理欄
1	畑	田	新倉*丁目***番1	内・外			1,000	
2	畑	田	新倉*丁目***番2	内・外			500	
3	畑	田	新倉*丁目***番3	内・外			500	
4			以下余白	内・外				
5				内・外				
7				内・外				
8				内・外				
9				内・外				
10				内・外				
11				内・外				
12				内・外				
13				内・外				
14				内・外				
15				内・外				
16				内・外				
17				内・外				
18				内・外				
19				内・外				
20				内・外				
合計							2,000	

割印

「相続税の納税猶予に関する適格者証明書」とホチキスで左側2か所をとめて割印を押してください。

特例を受けようとする農地が都市計画法第7条第1項に規定する市街化区域内に所在する場合は「内」を、それ以外の区域の場合は「外」を○で囲んでください。

特定貸付けや営農困難時貸付けを行っている農地がある場合は該当する方に○を記入してください。

ホチキス止め

※欄は記入しないでください。